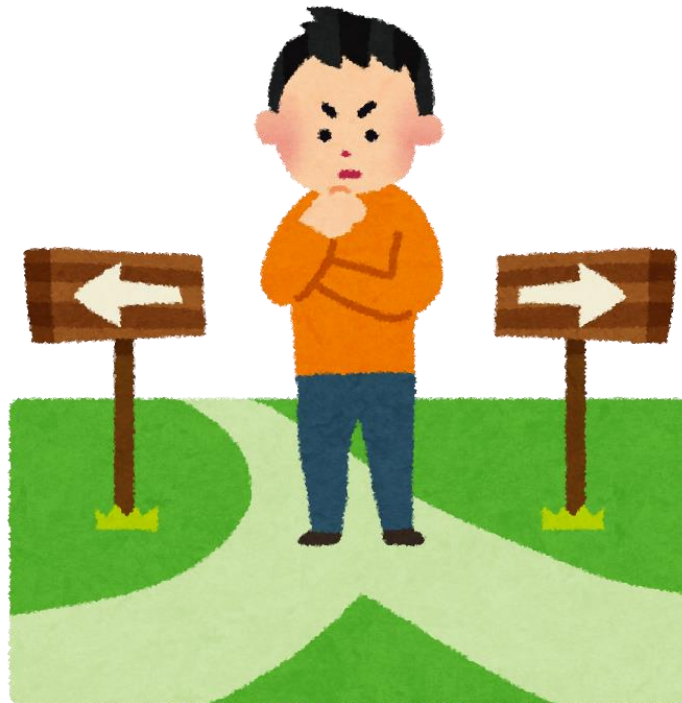


令和5年度

第2回進路説明会資料



令和5年10月30日（月）
豊明市立沓掛中学校

目 次

1. 本校の進路指導	1
2. 進路選択に向けて	1
3. 国立高等学校（高等専門学校を含む）について	4
4. 私立高等学校について	5
5. 専修学校について	8
6. 公立高等学校について	10
7. 各種学校について	21
8. 愛知県立高等技術専門校について	21
9. 就職について	23
10. その他の確認事項	24
資料 1 令和6年度入試日程	25
資料 2 令和6年度愛知県私立高等学校・専修学校入試日程	27
資料 3 令和6年度国立高等学校・高等専門学校入試日程	28
資料 4 令和6年度愛知県公立高等学校をめざす皆さんへ	29
資料 5 公立特色選抜実施校および一般選抜における校内順位の決定方法について	31
資料 6 私学助成制度について	36

1. 本校の進路指導

自己を見つめさせ、生き方を考えさせる進路指導をすすめる

(1) 基本方針と具体的方策

- ① 啓発的体験学習の充実
- ② 体験学習を生かした総合的な学習の充実
- ③ 進路情報の収集

(2) 推薦について

- ・ 私立高校・専修学校・国公立高校（高専を含む）の推薦

① 申し出について

3年間通学し、学校生活を充実させる強い意志があること。
(校種に関わらず、合格したら必ず入学する。)

② 学習について

進学先での学習内容を十分に理解できる学力を満たしていること。

③ 人物について

ア 沓掛中学校のきまりがきちんと守れること。
イ 考慮すべき事由以外の欠席・遅刻・早退が多くないこと。

2. 進路選択に向けて

(1) 卒業後の進路と志望校選択の条件

① 卒業後の進路

- ア 高等学校（国立・公立・私立）
- イ 高等専門学校
- ウ 専修学校（+通信制高校：高校卒業資格が取れる）
- エ 各種学校
- オ 高等技術専門校
- カ 就職+定時制・通信制高等学校
- キ 就職
- ク その他（家事手伝い、海外留学等）

② 志望校等の選択について考慮したいこと

ア 本人の生き方、適性、興味、関心など

イ 動機・理由（履修内容、校風など）

a 体験入学、学校見学会、説明会

b 卒業後の進路実績

ウ 本人の学力（入れればよいという考え方は危険です）

エ 通学時間、方法、距離、費用等

（卒業まで通い続けることを考えてください）

オ 学費、保護者の希望

※ 上級学校を卒業後、どのような進路選択をするかという見通しをもって志望校を考えてください。

（2）令和4年度卒業生の進路先別内訳

○ 全日制高等学校：170名	・ 国立高等学校：12名	
	・ 公立高等学校：127名	普通科：106名 専門学科：21名
	・ 私立高等学校：31名	普通科：25名 専門学科：6名
○ 特別支援学校	：1名	
○ 高等専門学校	：0名	
○ 専修学校	：12名	
○ 定時制・通信制	：15名	定時制課程：3名 通信制課程：12名
○ 就職など	：3名	

（3）進路先を決定する上で大切なこと

① 進路選択においては、生徒、保護者、担任の話し合いを大切にしてください。

担任は、生徒の希望、個性、能力等を尊重しながら、適切な進路選択が行われるように、資料を提供しながら意見を述べます。しかし、進路の選択については、保護者及び本人の話し合いにおいて、あらゆる角度から十分に検討して最終決定をしていただきたいと思います。

なお、2学期や3学期に実施される個別懇談会は、最終的な希望の確認の場となります。その時まで、十分な話し合いをしてください。個別懇談会の前に担任との面談や電話相談を希望される場合は、ご連絡ください。

② 生徒の学力、能力、個性などをできる限り客観的に考えた上で、しっかりとした意志をもって進路を選択するようにしてください。

お子様の希望や考えをよく聞いたうえで、話し合いを積み重ねることが大切です。進路に対する保護者の立場や考え方を生徒に無理に押しつけることがないよう、本人に適した進路をお考えください。

③ **生活面を大切にしてください。**

義務教育を修了する年です。社会の一員としての自覚をもって周囲の人と協調し、自分を律して生活できるようにしたいものです。服装、頭髪などの身だしなみへの意識を高めるとともに、時間を守って節度ある生活を心掛けてほしいと思います。飲酒・喫煙・万引きなどの法律に違反する行為はもってのほかです。

また、健康面へ気を配り、欠席や遅刻、早退をしないように努めてください。欠席や遅刻が多いと進路においてマイナスになる場合があります。

④ **進路関係書類の提出期限、受験料や入学金の納入期限を厳守してください。**

願書提出や受験料納入、入学金納入など、期限に遅れて相手側に受理してもらえないということがないように、十分ゆとりをもって提出できる準備を進めてください。

⑤ **次のような事柄にも注意してください。**

☆ 進路先の学校等から示されている**提出(申込)期限と、中学校内での締め切り日とは異なるものがあります。**願書等入試関係の書類は、その記載事項に誤りがないかを教師によって点検します。そのため、受験校等から示されている締め切り日より、中学校への書類の提出締め切り日を早く設定します。生徒が記入した後、ご家庭でも点検して下さるようお願いいたします。また、生徒本人と保護者連署の場合もあります。**保護者の記名・押印は、保護者の方**でお願いします。(消せるボールペンやシャチハタ等のスタンプ印は使用しないでください。)

☆ 転居等で住所が変更になる場合は、早めに担任に連絡してください。**県外の高等学校を受験することになる場合や県内であっても受験区分が変わる可能性があります。**その場合、基本的に保護者の方に対応していただくこととなりますのでご了承ください。

☆ 毎年、進路の状況は変化しています。過去の情報や噂話を信じて判断を誤ることがないように、ご不明な点やご心配なことがありましたら、すぐに担任と相談するようにしてください。

☆ **高等学校および専修学校の推薦入試において合格した場合、また、国立高等学校(一般入試も含む)を受検し、合格した場合は他の学校を受験(受検)せず、合格校へ進学します。**

3. 国立高等学校（高等専門学校を含む）について

愛知県内にある国立高等学校は次の3校です。どの学校も公立高等学校一般選抜よりも早い時期に入試を行います。

- ※ 国立の学校は全て第1希望で受検することになります。合格した場合は進学することを前提として受検してください。
- ※ 推薦基準については、各校の募集要項に掲載されています。
- ※ 出願、合格発表等の詳細は、**資料3**をご覧ください。

① 愛知教育大学附属高等学校

公立高校の普通科と同様の高校です。

推薦入試 ・ 検査日 : 1月17日(水)
・ 検査内容 : 作文(50分) 800字程度、面接(個人)

一般入試 ・ 検査日 : 1月26日(金)
・ 検査内容 : 国語、数学、英語、理科、社会

- ※ 検定料 9,800円
- ※ 追検査は実施しません。
- ※ インターネット出願です。手続き方法等については、募集要項でご確認ください。

② 名古屋大学教育学部附属高等学校

公立高校の普通科と同様の高校です。入学までに、片道通学時間70分以内のところに保護者と居住している者が出願できます。

特別推薦 ・ 検査日 : 1次審査:書類審査
2次審査:面接(個人) 1月8日(月・祝)

一般入試 ・ 検査日 : 1月17日(水)
・ 検査内容 : 国語、英語、数学、作文、面接

- ※ 検定料 9,800円
- ※ 追検査は実施しません。
- ※ インターネットで登録をし、その後郵送にて出願します。手続き方法等については、募集要項でご確認ください。

③ 豊田工業高等専門学校

5年制の学校で、卒業すると短期大学卒業と同等の資格が得られます。「機械工学科」「電気・電子システム工学科」「情報工学科」「環境都市工学科」「建築学科」の5つの学科がある工業科の学校です。学生寮があります。

推薦入試 ・ 検査日 : 1月13日(土)
・ 検査内容 : 面接

一般入試 ・ 検査日 : 2月11日(日)
・ 検査内容 : 理科、英語、数学、国語、社会

- ※ 検定料 16,500円
- ※ 今後の状況によっては、募集要項等を見直し、変更する場合があります。変更する場合は、ホームページで周知される予定です。
- ※ インターネット出願と郵送書類の提出にて出願します。手続き方法等については、募集要項でご確認ください。

4. 私立高等学校について

(1) 主な特色

- | | |
|--|---------------------|
| ○ 建学の精神と特色のある教育 | ○ きめ細かな学習指導・補充授業の充実 |
| ○ 充実した部活動・特別活動 | ○ 充実した施設・設備 |
| ○ 通学区に制約がない | ○ 男女別学と共学 |
| ○ 大学や短大への進学（系列学校、提携大学など、優先的に入学できる制度をもつ学校が多い） | |

(2) 入学試験について

① 推薦入試（専願）

推薦入試は、推薦を申し出た生徒に3年間やり抜く強い意志があり、校内推薦委員会で協議のうえ、下記の条件を満たしていると中学校長が認めたときに志願することができます。

推薦入試は1月16日（火）に行われます。面接の他、作文や学力試験を実施して合格者を選考します。入試内容や選抜方法は学校により異なります。各校の募集要項をご確認ください。

- | |
|-----------------------|
| a 令和6年3月卒業見込みの生徒 |
| b 当該私立高等学校1校のみを受験する生徒 |
| c 人物及び学習成績が良好である生徒 |
| d その他（運動・文化・奉仕活動等） |

② 特色入試（専願）…名称は学校により異なる

特色入試は、令和4年度入試（昨年度実施）から実施されており、3年間やりぬく強い意志があり、該当学科や学校の理念に共感する生徒が志願できます。**中学校長の推薦は不要で**、推薦入試と同じ1月16日（火）に行われます。各校が「求める生徒像」を示し、スポーツや芸術など様々な分野で活躍する生徒が自己推薦の形で受験することになります。出願条件や試験内容等の詳細については、実施校の募集要項をご確認ください。特色入試を希望する場合は、必ず中学校に申し出てください。

③ 一般入試（主に併願）

下記a～cのように併願を希望する場合は一般入試での受験となります。

私立高等学校の一般入試は、1月23日～25日の3日間で行われ、学力試験の教科数は学校によって異なります。面接、作文を実施する学校もあります。入試内容や選抜方法は学校により異なります。各校の募集要項をご確認ください。

- | |
|--------------------------------|
| a 国公立高等学校（高等専門学校を含む）と私立高等学校を受験 |
| b 私立高等学校の複数受験 |
| c 私立高等学校と専修・各種学校等を受験 |

【参考】

- 入学検定料は、1万4千円程度です。（若干、学校差があります。）
- 出願、選考日および合格発表等の日程は**資料1、2**を参考にしてください。
- 面接は、多くの学校で学力検査日の午後に行われます。
- 校内に入ってから校外に出るまで、すべてが検査とと考えてください。

④ その他

「帰国生徒特別入試」や、他校を受検せず、合格後に必ず入学する意志があれば、その意志を加味して合否判定を行う「一般入試A方式選考」などがあります。詳細は、各高等学校の募集要項でご確認ください。

(3) 受験校の決定および出願手続き上の注意事項

12月の個別懇談会にて国立学校、私立高等学校、専修・各種学校の受験校について最終確認をします。その後、Web出願の入力を自宅で行います。それと同時に、中学校が作成する入試に必要な書類（調査書や推薦書等）の作成等も進めていきます。個別懇談会で確認した受験校・学科・コース等を中学校に連絡することなく無断で変更されますと、出願手続きに支障をきたします。場合によっては受験できないことになりかねないため、そのようなことのないようにお願いします。

(4) インターネット出願について

各校の出願専用ホームページにて必要事項を入力することで願書や受験票を作成する手続き方法で、令和6年度入試ではほとんどの学校で採用しています。学校によって手続き方法が異なります。詳しくは、各校の募集要項でご確認ください。

【主な流れ】 ※高校が採用しているシステムによって多少異なります

流れ	注意点
① 出願サイトにアクセスし、アカウントを作成する。	・ 体験入学の申し込みで使用したIDやパスワードが使える高校もあります。
② 中学校で確認した募集要項に沿って、志願者登録を行う。	・ 生徒のみで行わないでください。保護者とともに確認しながら進めてください。
③ 登録内容確認シート（名称は学校によって異なります）を印刷し、中学校に提出する。 （12月15日までに提出してください）	・ 印刷できない場合については、中学校までお知らせください。
④ 中学校での点検が済み次第、検定料の支払いをする。（1月9日までにお願いします）	・ 中学校の確認の前に検定料の支払いをしないようにしてください。
⑤ 出願書類の中に中学校に提出する書類がある高校は印刷し、中学校に提出する。（1月9日をお願いします）	
⑥ 出願期間以降に受験票を印刷する。	

【インターネット出願に関わる主な注意事項】

- ① 必ず募集要項を見ながら登録をしてください。
- ② 入学検定料の支払いについては、中学校のチェックが完了した後でお願いします。支払いを完了してしまいますと、登録内容の変更が大変難しくなります。
- ③ ログインIDやパスワードの管理に十分気を付けてください。多くのインターネット出願校は、合否結果もネット上での閲覧になります。
- ④ 中学校のパソコンを使用しての出願手続きはできません。インターネット環境が無いご家庭については、各高校が指定する期間に高校へ行き、登録をしてください。

(5) 入学手続きについて

私立高等学校は学校ごとに手続きが異なりますので、各学校の手続き内容をよく確認し、期日に遅れないように保護者の責任で、早めに手続きを済ませて下さい。

【参考】入学時の納入金や授業料等 ※ 学校によって異なります。

- 入学金（入学時） 20万円程度
- 授業料（1か月） 3万5千円程度（3～4か月分一括払いの学校が多い）
- その他 施設等整備費、生徒会費、PTA会費、制服、教科書代など

※ 注意『入学金納付』について

- 私立高等学校一般入試合格者は、指定された期日までに、入学金の前納金（前項の入学金の一部であり、2万円が一般的）を支払う必要があります。**期日までに支払わない場合は入学の意志がないと見なされ、入学の資格を失います**のでご注意ください。
- 推薦合格者は、入学金すべてを早めの期限（私立一般入試の日の前後が一般的）までに、納入するよう指示があります。
- 銀行振込の場合、期日ぎりぎりに振り込むと銀行の手続き上の都合で指定日間に合わないことがありますので早めをお願いします。
また、納入方法は、各学校の指示に従って行ってください。

(6) 特待生制度・その他減免制度について

一部の私立高等学校は、学力及び運動能力等の優秀な生徒を特待生とし、学校独自の特典を設けています（入学金、授業料等の減免）。高等学校からの申し出がありましたら、ご家庭に連絡いたします。

また、系列学校を含め、家族が卒業生、在校生の場合、入学金等で優遇されることもあります。ただし、中学校を通じて、前もって連絡する必要がありますので、お知らせください。

(7) 就学支援金、補助金、奨学金貸付について

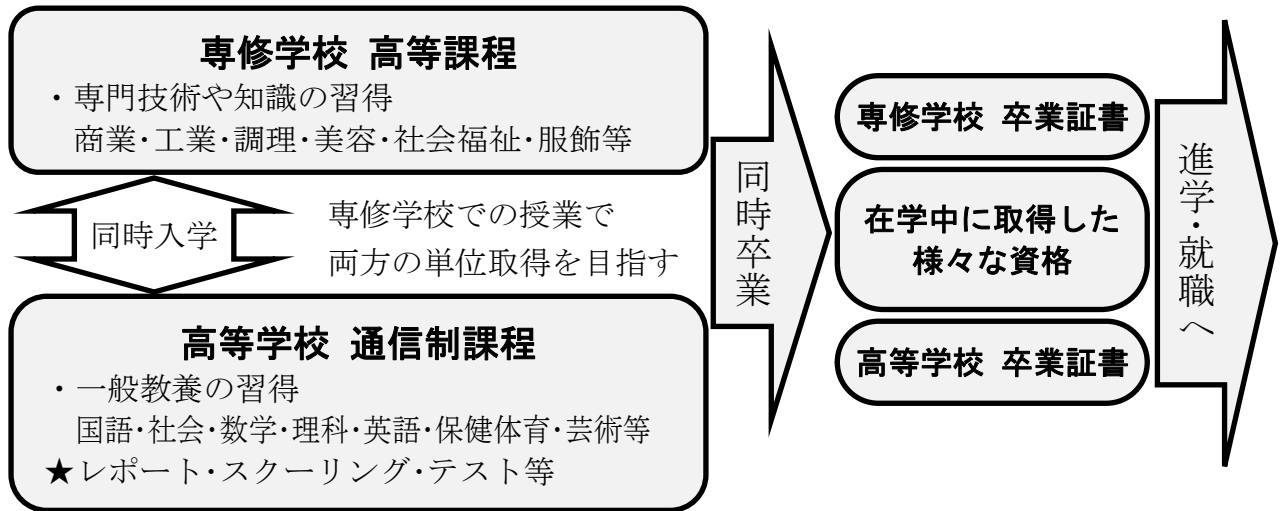
所得に応じて国からの就学支援、愛知県からの補助金が支給されます。詳細は、

資料6を参照してください。

5. 専修学校について

(1) 内容

ほとんどの学校で、専門技術を身に付けながら、高等学校の卒業資格を得る（技能連携校の通信制で取得する）ことができます。また、大学入学資格が付与され、大学を受験することもできます。専門学科の高等学校と異なる点は、専門技術に重点が置かれ、専門の授業時間が多くなります。



【資格について】

- 専修学校卒業で取得できるもの (電気工事士・調理師など)
- 専修学校卒業で資格試験の受験資格を取得できるもの (理容師・美容師など)

- 卒業後に一定の実務経験を積み資格を取得できるもの (電気主任技術者など)
- 一般でも受験できる資格を専修学校での学習で身につけて取得するもの (洋裁・和裁技術検定、ホームヘルパー2級、情報処理、簿記、色彩など)

(2) 主な学校

- 名古屋工学院 (電気科・普通科：男女)
- 東海工業 (機械科・建築科：男女)
- あいち造形デザイン (デザイン科：男女)
- あいちビジネス (総合ビジネス科：男女)
- 名古屋ユマニテク調理製菓 (総合学科：男女)
- 山本学園 (ファッションライフ科・調理師科・ICTビジネス科：男女)
- 安城生活福祉 (調理師科、保育・医療福祉科：男女) (ファッション・パティシエ科、美容師科：女)
- さつき調理・福祉学院 (調理師科・福祉科・キャリア科：男女)
- 名古屋福祉 (福祉科：男女)
- 愛知自動車整備 (自動車科：男女)
- 名古屋調理師 (調理師本科：男女)
- 名古屋情報 (情報処理科：男女)

(3) 入学試験について

① 推薦入試

推薦を申し出た生徒に3年間やり抜く強い意志があり、校内推薦委員会で協議のうえ、下の条件を満たしていると中学校長が認めた時に志願することができます。

推薦入試は1月16日(火)に一斉に行われます。面接の他、作文や学力試験を実施して合格者を選考します。入試内容や選抜方法は学校により異なります。各校の募集要項をご確認ください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">a 令和6年3月卒業見込みの生徒b 当該専修学校1校のみを受験する生徒c 人物及び学習成績が良好である生徒d その他(運動・文化・奉仕活動等) |
|--|

② 一般入試

一般入試は、一部の学校を除き、私立高等学校と同様に1月23日～25日の3日間で行われます。入試内容や選抜方法は学校により異なります。各校の募集要項をご確認ください。

【参考】

- 入学検定料は、1万円～1万5千円程度です。(若干、学校差があります)
- 出願、試験日、合格発表等の日程は資料1、2を参考にしてください。
- 校内に入ってから校外に出るまで、すべてが検査と考えてください。

③ 事前面接

ほとんどの専修学校は、人物面の評価を重要視しています。そのために、入学試験の出願前に保護者同伴で本人との面接を条件にしている学校が多くあります。

(4) インターネット出願について

多くの専修学校で、インターネット出願を導入します。主な流れは、私立高等学校で示した通りになります。

(5) 入学手続きについて

私立高等学校と同様、学校ごとに手続きが大きく異なります。期日に遅れないように保護者の責任で、早めに手続きを済ませてください。

(6) 就学支援金・補助金・奨学金について

私立高等学校と同様、資料6を参照してください。

6. 公立高等学校について

※ 今年度からWeb出願システムが導入されます。登録に必要な情報や登録方法については、10月に配付の「令和6年度愛知県公立高等学校Web出願の手引き（受検生・保護者用）「全県試行版」」を参考にして下さい。なお、本番用の手引きも配付予定です。

1 全日制課程

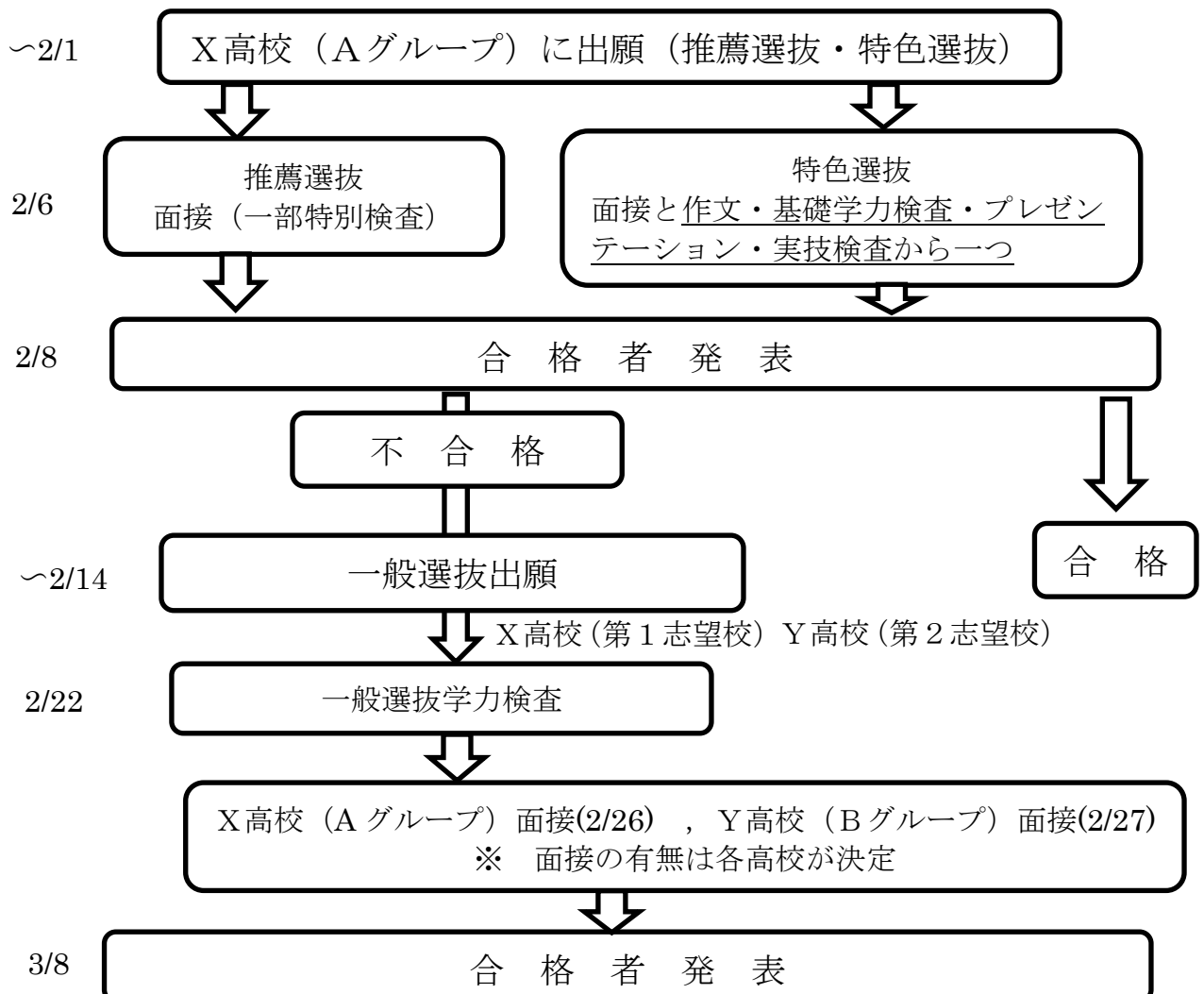
(1) 入試制度

全日制課程の高等学校は、A・B二つのグループに分かれます。入学検査日が異なるので、A・B二つのグループからそれぞれ1校、合計2校まで出願できます。ただし、普通科の高等学校は、尾張第1群、尾張第2群、三河群という三つの群に分かれており、普通科2校に出願する場合は、同一群内の2校の組み合わせに限りです。

選抜には、**一般選抜と推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜があります。**推薦選抜と特色選抜に出願できるのは、志願先の高等学校を第1志望校とする人です。推薦選抜は各高等学校が示す条件を満たし、中学校長の推薦を得た人です。特色選抜は中学校長の推薦は不要で、各校が「求める生徒像」を示し、生徒が自己推薦の形で受検することになります。詳細は実施する高校の募集要項で確認をしてください。推薦選抜と特色選抜、外国人生徒等にかかる入学者選抜、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜で合格とならなかった場合は、改めて一般選抜の出願・受検を検討します。

出願から合格者発表までの流れ（全日制課程の例）

※ 第1志望のX高校（Aグループ）は「推薦選抜」または「特色選抜」に出願し、第2志望のY高校（Bグループ）は「一般選抜」に出願する予定の場合



① 推薦選抜

すべての公立高等学校、学科について推薦選抜制度があります。

ア 出願資格

推薦を申し出た生徒に3年間やり抜く強い意志があり、校内推薦委員会で協議のうえ、下記の条件を満たしていると中学校長が認めた時に志願することができます。詳しくは、各高等学校ホームページ等で推薦選抜実施要項が発表されますので、必ずご確認ください。

- a 令和6年3月卒業見込みの生徒であること
- b 当該学科を志望する意思が強く、動機、理由が明白、適切であること
- c 人物及び学習成績が優れていること
- d 当該学科に対する適性及び興味、関心を有すること

☆ さらに、下記の事項のいずれかに該当すること

- (ア) **運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者**
- (イ) **恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範であること**
- (ウ) **「調査書情報」の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の模範となる者**
- (エ) **農業、水産に関する学科においては、将来、当該学科に関する職業に就く、若しくはその後継者となる意志を有する者**

※ (イ)の『恵まれない環境』に関しては、該当する事由とそれを証する書類が必要です。(資料4参照)発行に時間のかかるものもあるので早めに用意しておいてください。また、保護者からの申し出があった場合、審議します。中学校から『恵まれない環境』による出願を勧めることはありません。

イ 入学検定料

2,200円をWeb出願システムにより納入します。

ウ 欠席に関する自己申告について

中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方の学年における欠席日数が年間30日程度以上の入学志願者のうち希望する者が、出願時に登録することができます。この場合、欠席日数には出席扱いとなる保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室などの学校外の施設で相談、指導を受けた日数、自宅でICT等を活用して学習活動を行った日数を含めることができます。

※ 検討する場合は、中学校までお知らせください。

※ P.23の長期欠席者等選抜申請とは異なります。

エ 受検配慮申請について

障害等（病気及び事故による負傷を含む。）により、面接等における配慮が必要な者のみ出願時に登録することができます。

※ 受検配慮申請の可能性がある場合は11月中に中学校へお知らせください。中学校に知らせずに申請した場合、配慮が受けられない場合がありますので、必ずお知らせください。

オ 合格者数

普通科 …当該高等学校・学科の募集人員の10%程度から15%程度

専門学科…当該高等学校・学科の募集人員の30%程度から45%程度

カ 入学選抜の方法

調査書情報、推薦書情報、面接、特別検査等により総合的に判定されます。

a 面接

すべての受検生に面接が行われます。

b 特別検査

デザイン科、音楽科、美術科、スポーツ科学科で特別検査が実施されます。

詳しくは、担任にご相談ください。

- ・ デザイン科：「鉛筆による正確な描写」「紙を使った立体の構成」の両方またはいずれか
- ・ 音楽科：2月6日、7日に専攻別検査（ピアノ、声楽、弦・管・打楽器）と聴音及び新曲視唱
- ・ 美術科：鉛筆デッサン
- ・ スポーツ科学科：希望する実技あるいは運動能力テスト
- ・ 国際英語科、国際教養科及び国際探究科：「英語による問答」
令和6年度入試は実施校はなし

② 特色選抜（全日制課程）

一部の公立高等学校で実施されています。特色選抜実施要項は各高等学校のウェブページに掲載されています。

ア 出願資格

特色選抜を申し出た生徒に3年間やり抜く強い意志があり、下記の条件のいずれかを満たしていると志願することができます。

- | |
|--|
| <p>(ア) 農業・工業・商業・水産・家庭・看護及び福祉に関する学科については、当該高等学校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該学校・学科で学ぶ強い意欲を有する者</p> <p>(イ) 理数・体育・外国語及び国際関係に関する学科・総合学科並びにコースを設置する若しくは特色ある教育課程を有する普通科については、自然科学、人文・社会科学、スポーツなど特定の分野（コースの教育内容に関連する分野含む。）において優れた能力と顕著な実績を有する者。</p> <p>(ウ) 地域に根ざし、地域貢献を特色とする高等学校については、当該高等学校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者。</p> |
|--|

イ 入学検定料、欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

推薦選抜と同じです。

ウ 合格者数

当該高等学校・学科の募集人員の20%程度の中で各高等学校が定めた人数を上限とします。

エ 入学選抜の方法

a 面接

すべての受検生に面接が行われます。

b 各学校が指定する検査

- ・ 作文、基礎学力検査、プレゼンテーション、特別検査のうち1つが行われます。
- ・ 特別検査は、次の2校で実施されます。
小牧工科高等学校（機械・航空産業・自動車・電気科）
…「紙を使った立体の構成」
三好高等学校（スポーツ科学科）
…器械運動、陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、ラグビー、ソフトボール、柔道、剣道、カヌーの中から、1種目を選択（実技の内容は、推薦選抜と同じ。運動能力テストは行われません。）

③ 一般選抜

ア 出願についての制限および登録する情報

- 全日制課程では、1校1学科または2校2学科に出願することができます。
- 次の学科の志願者は、次に掲げる情報をWeb出願時に家庭で登録します。
（ア）音楽科…「専攻別演奏曲目」
（イ）スポーツ科学科…「選択希望種目」「スポーツ庁制定新体力テストの総合評価（令和5年度実施のもの）」「運動分野での活動実績」
- 一家転住等、やむを得ない理由のため要項P.14に記載されていない学区外の普通科高等学校へ入学を希望する者は、一家転住等の事情を証明するにたる確実な証明書（例：建築確認済証）の画像データの登録が必要です。

イ 入学検定料、欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様です。

- ※ 推薦選抜と特色選抜に出願した場合でも、改めて検定料が必要となります。

ウ 2校選択の方法

			Aグループ	Bグループ
普通科	尾張	第1群	旭丘 惟信 <u>松蔭</u> 昭和 熱田 豊明 日進西 江南 小牧 <u>一宮北</u> 一宮南 <u>津島</u> <u>稲沢緑風館</u> 半田東 <u>常滑</u> <u>内海</u> 市立緑 市立名東	名古屋西 中村 鳴海 天白 <u>春日井東</u> 日進 東郷 <u>犬山</u> 尾北 <u>小牧南</u> 丹羽 一宮西 <u>木曾川</u> <u>美和</u> 半田 <u>大府東</u> <u>阿久比</u> <u>東浦</u> <u>武豊</u> 市立菊里 市立富田
		第2群	明和 <u>松蔭</u> 名古屋南 瀬戸西 春日井 春日井西 高蔵寺 長久手 新川 一宮 <u>一宮北</u> <u>津島</u> 津島北 <u>稲沢緑風館</u> <u>常滑</u> 東海南 大府 <u>内海</u> 市立向陽 市立山田	千種 守山 瑞陵 瀬戸 <u>春日井東</u> 春日井南 旭野 <u>犬山</u> <u>小牧南</u> 西春 一宮興道 <u>木曾川</u> 津島東 <u>美和</u> 五条 横須賀 <u>大府東</u> <u>阿久比</u> <u>東浦</u> <u>武豊</u> 市立桜台 市立北
	三河	刈谷	刈谷北 知立東	
専門学科	農業	稲沢緑風館 半田農業 安城農林 新城有教館・作手校舎	佐屋 猿投農林 渥美農業 田口	
	工業	名古屋工科 春日井工科 一宮工科 一宮起工科 常滑 豊田工科 碧南工科 豊橋工科 市立工芸	愛知総合工科 瀬戸工科 小牧工科 愛西工科 半田工科 岡崎工科 刈谷工科 豊川工科 市立工業	
	商業	愛知商業 一宮商業 津島北 半田商業 岡崎商業 豊橋商業 国府 市立若宮商業	中川青和 春日井泉 犬山 古知野 木曾川 東海樟風 碧南 成章 市立名古屋商業	
	家庭	一宮 大府 岩津 安城 一色 豊丘 豊橋南	瑞陵 春日井泉 古知野 佐屋 桃陵 松平 吉良 成章 市立桜台	
	福祉	海翔 高浜 宝陵	古知野	
	その他	<u>美術</u> 旭丘 <u>音楽</u> 明和 <u>衛生看護</u> 宝陵 <u>国際科学</u> 市立向陽 <u>国際英語</u> 市立名東	<u>国際教養</u> 千種 尾北 <u>国際探究</u> 刈谷北 <u>理数</u> 瑞陵 岡崎北 <u>衛生看護</u> 桃陵 <u>スポーツ科学</u> 三好 <u>水産</u> 三谷水産 <u>音楽</u> 市立菊里	
	総合	緑丘 瀬戸北総合犬山総合 豊田東 知立 蒲郡 市立西陵	南陽 岩倉総合 杏和 知多翔洋 岡崎東 鶴城丘 豊橋西 新城有教館	

※ 下線のついた高等学校は、1・2群共通校

<普通科の2校受検の選び方>

同じ学区、同じ群内のA・Bグループからそれぞれ1校ずつ選びます。どちらを第1希望にするかは自由です。**豊明地区は調整区域に入りますので、三河学区の刈谷高校、刈谷北高校、知立東高校の3校も選べます。**また、松蔭高校、大府東高校のように1群にも2群にも属している共通校と呼ばれる学校もあります。

注意 組み合わせることができない例

× 尾張1群Aグループと尾張2群Bグループのように**群が異なる場合**

× 尾張1群Aグループと尾張1群Aグループのように**同一グループの場合**

＜普通科と専門学科の2校受検の選び方＞

A・Bグループからそれぞれ1校ずつ選びます。どちらを第1希望にするかは自由です。普通科と専門学科を同一グループから選択することはできません。

＜専門学科の2校受検の選び方＞

A・Bグループからそれぞれ1校ずつ選びます。どちらを第1希望にするかは自由です。同一グループ内での2校選択はできません。

留意事項

- 必ずしも2校志願する必要はありません。1校のみの志願も可能です。
 - 志願変更について
 - ・ 同一学区内で1回に限り認められます。
 - ・ 普通科においては、同一群内に限り認められます。共通校については、出願時の群を変更することはできません。
 - ・ 第1、第2希望校のいずれか1校1学科に限り認められます。
 - ・ 志願校変更を行う場合は、志望順位の変更は認められますが、志望順位のみの変更は認められません。
- ※ 志願変更に関わる登録の手続きは家庭で行っていただくことになります。**

エ 入学選抜の方法

a 学力検査（第1日目）

- ・ A・Bグループで、2月22日（木）（同じ日）に行います。
 - ・ 実施する教科は、国語、社会、数学、理科、外国語(英語)の5教科で、各教科22点で110点満点です。
 - ・ 検査時間は、国語、社会、数学、及び理科はそれぞれ45分、外国語(英語)の聞き取り検査は10分程度、聞き取り検査以外の検査は40分です。
- ※ 外国語(英語)の聞き取り検査は、筆記検査の前に分離して実施されます。**

【注意事項】

- ・ 検査時間中、途中の退場は原則として認められません。
- ・ 受検票、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆削り用具、定規）及び、時計以外のものは検査場に持ち込めません。なお、用具はごく普通のものとし、賞品・景品の類は避けます。下敷きは無地のもの、定規は分度器の付いていないもので、不要な言葉等が印字等されていないものに限ります。
- ・ 小型の置き時計を含めて、アラーム音や秒針の音、振動音等が聞こえない時計を検査場に持ち込むことはできますが、携帯電話や計算機能および情報通信機能付き時計等の持ち込みは、検査の公正を乱すおそれがあるので、認められません。

- b 面接（Aグループは2月26日、Bグループは2月27日）※実施校のみ日程は学校により異なります。面接時間は1人あたり3～5分程度で、進路、趣味、特技などとし教科の内容に触れないものです。（要項P.34参照）
- c 特別検査（Aグループは2月26日、Bグループは2月27日）
デザイン科、音楽科、美術科、スポーツ科学科で特別検査が実施されます。詳しくは、担任にご相談ください。
- ・ デザイン科：「鉛筆による正確な描写」「紙を使った立体の構成」の両方またはいずれか
 - ・ 音楽科：専攻別検査（ピアノ、声楽、弦・管・打楽器と聴音及び新曲視唱）
 - ・ 美術科：鉛筆デッサン
 - ・ スポーツ科学科：希望する実技あるいは運動能力テスト

オ 校内順位の決定方法

校内順位の決定は、資料（調査書情報、学力検査、面接等）を総合的に判断した上で校内順位を決定します。I～Vのいずれかの方式により得られた数値を基礎資料としたうえで、その他の資料により総合的に行われます。（資料5参照）

※1 評定得点…以下の学科においては傾斜配点を実施（最高95点）

- ・ 音楽、美術科 : 該当教科の評定を1.5倍
- ・ スポーツ科学科 : 保健体育の評定を1.5倍
- ・ 国際英語科、国際教養科及び国際探究科：外国語(英語)の評定を1.5倍

※2 学力検査合計得点…国際英語科及び国際教養科においては傾斜配点を実施（外国語(英語)を1.2倍）

カ 病気、事故及び障害にかかる特別措置

- a 病気や事故による負傷のため、学力検査当日に指定された場所で受検できないときは、特別検査を除き、保健室又は、病院で受検することができます。ただし、病院においての受検を申請する場合は、原則として医師の診断により、学校の保健室等において受検ができないと認められ、かつ、受検の場所として病院内で個室が確保される場合に限ります。

病院における受検を希望する志願者は、やむを得ない場合を除き、出願締切日までに、Web出願システムにより、「受検配慮申請」及び診断書の画像データの登録を行うとともに、中学校長の承認が必要となります。

- b 入学志願者が、急病又は交通事故等やむを得ない理由により遅刻したと入学願書受付校の校長が認めた場合等については、次の通りとなります。

㊦ 第1時限の検査開始時刻から20分以内の場合（9時30分までに入室した者）は、第1時限のみ一般の受検者とは別の検査場で、遅れた時間だけ終了時刻を遅らせての受検となります。

㊧ ㊦以外の場合は、第2時限以降は検査開始時刻に間に合った教科のみ受検し、受検できなかった教科は追検査を受検することになります。

※ aについては、一般選抜以外の選抜でも同様です。ただし、推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等にかかる入学者選抜、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜では追試験は行いません。

③ 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

ア 本校の生徒が受検できる高校

中村（普通科）、市立名東（国際英語科）、千種（国際教養科）
刈谷北（国際探究科）、昭和（普通科）の5校

イ 出願資格

- ・ 保護者とともに県内に住所のある生徒又は愛知県教育委員会教育長が出願を承認した生徒
- ・ 原則として継続して2年以上海外に保護者とともに在住しており、その間、学校教育法施行規則第95条第1号又は第2号に規定する学校教育を修めていること
- ・ 令和4年3月1日以後に海外から帰国していること

ウ 定員

普通科 …当該高等学校・学科の募集人員の10%程度まで
専門学科…当該高等学校・学科の募集人員の30%程度まで

エ 出願で登録する情報

原則として継続して2年以上海外に保護者とともに在住していたことを証明する書類（保護者の勤務先の所属長等の証明又はこれに代わるもので、入学志願者及び保護者の在住期間を明示したものとする）の画像データ等

オ 欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様（要項 P. 11 参照）

カ 学力検査の時期と内容

- ・ 出願手続の期間は一般選抜と同じ
- ・ 学力検査の出題教科、問題、実施期日及び日程は、一般選抜と同じ
- ・ 面接については、実施期日及びは一般選抜と同じで、全員に対して行う
- ・ 海外帰国生徒にかかる入学者選抜において合格とならなかった受検者は、一般選抜の対象とする

④ 外国人生徒等にかかる入学者選抜

ア 本校の生徒が受検できる高校

名古屋南（普通科）、小牧（普通科）、東浦（普通科）
豊田工科（工業科）、豊川工科（工業科）、中川青和（キャリアビジネス科）
岩倉総合（総合学科）、知立（総合学科）、豊橋西（総合学科）の9校

イ 出願資格

- ・ 保護者とともに県内に住所のある生徒
- ・ 小学校第4学年以上の学年に編入学した生徒、もしくは第3学年以下の学年に編入学し特別な事情があると認められる生徒、または入国後の在日期間が6年以内の生徒

ウ 定員

当該高等学校・学科の募集人員の5%程度まで

エ 出願で登録する情報

入国年月日、編入年月日、編入学校名、編入学年

オ 欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様（要項 P. 11 参照）

カ 学力検査の時期と内容

- ・ 出願手続は、推薦選抜の期間と同じ
- ・ 学力検査については、実施期日は2月6日に行う。国語、数学、英語の3教科の学力検査（3教科まとめて45分間）問題の漢字にはルビを付し、外国語（英語）の聞き取り検査は行わない
- ・ 面接については、2月6日、学力検査の終了後に個人面接を行う

⑤ 全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜

ア 本校の生徒が受検できる高校

守山（普通科）、中川青和（キャリアビジネス科）

イ 出願資格

中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方の学年における欠席日数が年間30日程度以上の生徒

ウ 出願についての制限

全日制単位制選抜に出願する高等学校・学科を第1志望とする。したがって、推薦選抜を併願することはできない

エ 定員

当該高等学校・学科の募集人員の5%程度まで

オ 欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様

ただし、欠席に関する自己申告については、すべての入学志願者が登録する

カ 学力検査の時期と内容

- ・ 出願手続は、推薦選抜の期間と同じ。
- ・ 学力検査の出題教科は国語、社会、英語。実施期日は、推薦選抜と同じ
- ・ 面接については、個人面接とする

⑥ 第2次選抜

合格者が募集人員に満たない高等学校・学科においては、第2次選抜が実施されます。出願資格については、愛知県内の国公私立のいずれかの高等学校（専修学校や各種学校は含まず）に令和6年度入学を志願・受検し、いずれの高等学校にも合格しなかった生徒に限られます。したがって、志願した人が当日欠席をして受検を完了することができなかった場合は、受検辞退扱いとなり、出願資格がありませんので注意してください。→合格を辞退した場合は、出願資格がありません。

(2) 合格発表

3月8日（金）10時より各高等学校において掲示とWeb出願システム上で発表されます。掲示内容は、「本校に合格」「相手校に合格」の2通りのみです。どちらの掲示もなかったときは、合格なしということになります。昨年度まで、合格者は学校で合格通知書を受け取っていましたが、今年度からは、Web出願システムで合格通知書を印刷できるため、学校ではお渡ししません。必要であれば、ご家庭で印刷をお願いします。

2 定時制・通信制課程

① 定時制課程

中学校を卒業してただちに働く人や、既に職業をもつ人で、高等学校教育を希望する人のためにあります。学習内容は、全日制課程で学ぶ教科・科目と同様です。

修業年限は3年以上となっていますが、一般的には4年です。（本人の努力次第では3年で卒業することもできます。）卒業資格は全日制課程と同じです。

※ 募集定員を前期選抜分と後期選抜分に分け、それぞれ入学者選抜・合格者決定が行われます。

ア 学習形態

- ・ 夜間定時制：4時間授業（例：17:20～20:55）給食による夕食があります。
- ・ 単位制による昼間定時制
 昼間二部制：4時間授業（例：9:00～12:45 または 10:45～15:00）
 昼間定時制：午前中4時間授業

イ 入学検定料

950円をWeb出願システムにより納入します。

ウ 修学奨励制度

- ・ 教科書は、条件を満たせば無償で支給されます。
- ・ 愛知県高等学校等奨学金等の奨学金貸与制度があります。

エ 出願についての制限

- ・ 前期選抜、後期選抜それぞれ、1校1学科に限り出願することができます。
- ・ 前期選抜は、全日制課程一般選抜、推薦選抜、特色選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜及び全日制単位制選抜と併願することはできません。
- ・ 前期選抜の合格者は、後期選抜及び通信制課程後期選抜に出願することはできません。

オ 募集人数

	昼間定時制課程	夜間定時制課程
前期選抜	募集人数の8割程度	募集人数の8割程度
後期選抜	募集人数から前期選抜の合格者を引いた数	

カ 欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様です。（要項P.11参照）

キ 入学者選抜の方法

- I：調査書情報、作文、面接等
- II：調査書情報、作文、面接、基礎学力検査（国、数、英）等のいずれかにより総合的に行われます。

※ 作文40分間（20点）、学力検査45分間（30点）

② 通信制課程

仕事や家庭の都合、身体上の理由などで毎日通学できないが、高等学校教育を希望する人などのためにあります。修業年限は3年以上となっていますが、一般的には4年です。（本人の努力次第では3年で卒業することもできます。）卒業資格は全日制課程と同じです。

愛知県下の公立高等学校の通信制高校は 刈谷東高校 と 旭陵高校 の2校です。

※ 募集定員を前期選抜分と後期選抜分に分け、それぞれ入学者選抜・合格者決定が行われます。

ア 単位の修得および学習の仕方

教科書と学習書に基づいた自学自習が中心で、レポートの添削指導を受けるとともに、登校して面接指導（スクーリング）に出席し、試験を受けることによって単位を修得します。

イ 入学検定料

入学検定料は無料です。

ウ 修学奨励制度

- ・ 教科書は、条件を満たせば無償で支給されます。
- ・ 愛知県高等学校等奨学金等の奨学金貸与制度があります。

エ 出願についての制限

- ・ 前期選抜、後期選抜それぞれ、1校1学科に限り出願することができます。
- ・ 前期選抜の合格者は、全日制課程一般選抜、推薦選抜、特色選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜、定時制課程前期及び後期選抜、通信制後期選抜に出願することはできません。

オ 欠席に関する自己申告、受検配慮申請について

公立高等学校（全日制課程）の推薦選抜と同様です。（要項 P. 11 参照）

カ 入学者選抜の方法

調査書情報、面接（実施校のみ）等により総合判定

※ 学力検査は行われません。

7. 各種学校について

(1) 内容

専門技術を身につけさせることを目的とした学校です。職業によっては、就職時に、特定の技能や資格が必要とされることがあります。そのために設けられているのが各種学校です。修学期間は1年間から数年間まであり、その内容によって異なります。(高校卒業等、学力に関する資格は取得できません。)

(2) 選考方法

各学校により選考日時・内容は異なります。受付が年内に始まり、定員になり次第募集を締め切ることがありますので、早めに担任に相談してください。

8. 愛知県立高等技術専門校について

(1) 高等技術専門校とは

学校を卒業して職業に就こうとする人や、転職をする人などに対して、職業に必要な技能や知識を習得させ、その職業能力を向上させるため、職業能力開発促進法という法律に基づいて設置されている施設です。訓練科に応じ、各種の資格や受験資格が取得できます。

(2) 中卒者対象の高等技術専門校（離転職者対象校は除く）

施設名	対 象	必要経費（昨年度）
	訓練科名(定員、訓練期間)	
東三河高等技術専門校 (豊川市)	中学校卒業生、若年未就職者	検定料 4,400 円 入校料 5,650 円
	建築総合科(20名、2年)	授業料 60,000 円(年) その他教科書代 等

(3) 入校手続

職業相談会において相談し、ハローワークを経て必要書類(入校願書等)を、入校を希望する高等技術専門校に提出します。

(4) 選考

令和6年1月26日(金) 面接と学科試験が行われます。

(5) その他

- 技能者育成資金の貸付制度があります。
- 学生割引運賃、通学定期が適用されます。
- 修了時には公共職業安定所の紹介により就職のお手伝いをさせていただきます。
- 訓練科に応じ、各種の資格や受験資格が取得できます。

9. 就職について

(1) 新規学校卒業者の求人状況 (令和4年3月末現在 愛知労働局職業安定課)

対象	求人数 (前年比%)	就職希望者数 (前年比%)	就職決定者数 (前年比%)	就職決定率 (前年差)
中学校	386人 (-7.0%)	128人 (+10.3%)	128人 (+10.3%)	100.0% (0%)
参考 高等学校	34,719人 (+13.9%)	9,076人 (-6.7%)	9,057人 (-6.7%)	99.8% (0%)

※ 就職希望者数については、安定所の紹介を希望する者のみ
中学校卒業者に対しての求人数は、高等学校卒業者に対しての求人数に比べ、大変少ないものになっています。そのため、求人内容についても職種に偏りがあるのが現状です。また、就職後の3年以内の離職率は約7割に近いものになっています。

(2) 応募手続き

職業相談会において相談し、ハローワークを通じて入社希望の企業に必要な書類を提出します。

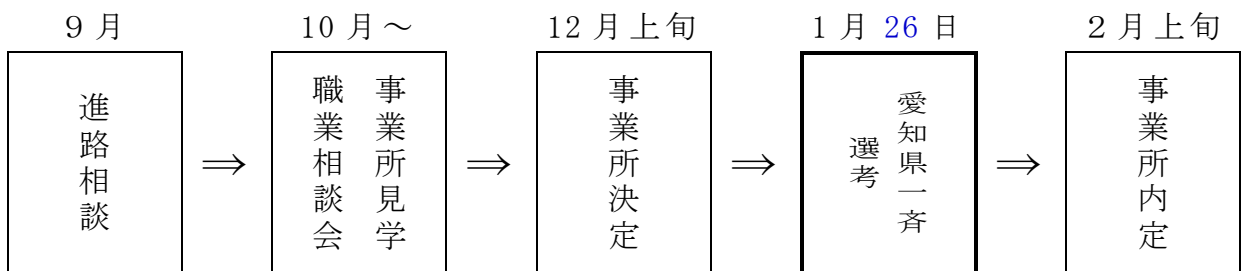
(3) 選考

今年度の就職試験一斉選考は、令和6年1月26日(金)に実施されます。内容は、書類審査、面接、作文、学科試験等です。(作文や学科試験を行わない企業もあります)

(4) 定時制・通信制高等学校への進学との関係

企業の中には、定時制・通信制高等学校への進学を奨励しているところもありますが、中には敬遠する企業もあります。就職しながら定時制・通信制高等学校への進学を考えている場合は、担任に相談してください。

【就職までの流れ】



(5) 企業内学園

愛知県内には、トヨタ工業学園高等部、デンソー工業学園工業高校課程があります。企業が運営する職業能力開発施設で、就業に必要とされる技能・知識の習得を目的とした教育が行われ、入学後は、運営企業の正社員となります。卒業時には高校卒業資格の取得も可能です。

企業への就職と同様に、12月中旬までに、応募票をハローワークに提出し、1月26日(金)の県内一斉選考日に試験が実施されます。

10. その他の確認事項

(1) 公立高等学校について

① 学力検査等における実施上の注意事項

ア やむを得ない理由により遅刻したと高等学校長が認めた者については、入室時刻によって異なる対応になります。

- ・ 1限開始時刻から20分以内（～9:30）
→ 遅れた時間だけ終了を遅らせて別室受検し、2限から合流する。
- ・ 上記以降の到着（9:30～）
→ 開始時刻に間に合った教科のみ受検し、受検できなかった教科は2日後に追検査を行う。

イ ア以外の遅刻者に対しては、入室時刻によって異なる対応になります。

- ・ 1限の問題用紙配付後30分以内（～9:30）
→ 別室受検し、1限の終了時刻は一般の受検者と同じ。2限から合流する。
- ・ 上記以降の到着（9:30～）
→ 受検が認められないため、Web出願システムによって受検辞退を届け出る。

ウ 全日制一般選抜においては、追検査によっても受検できなかった教科が1教科でもある場合は、選抜の対象とならず、受検辞退を届け出ます。

エ 全日制課程の一般選抜および推薦選抜等（面接等を欠席した者を含む）、定時制前期選抜、通信制前期選抜を欠席した志願者は、入学者選抜を受検しなかったことになり、受検辞退を届け出ます。

② 長期欠席者等選抜申請及び適用者の取り扱いについて

全日制一般選抜、定時制及び通信制の前期選抜・後期選抜において、すべての高等学校・学科で実施します。この選抜方法の適用を申請できるのは、次のアとイの両方に該当する志願者です。

ア 令和6年3月に中学校卒業見込みの者（中学校卒業者可）

イ やむを得ない事情により、第3学年の欠席日数が出席すべき日数の半分以上である者（欠席日数には、出席扱いとなる保健室登校等の別室登校の日数や、適応指導教室等の学校外の施設で相談し、指導を受けた日数を含めません。）

申請にあたっては、Web出願システムの「長期欠席者等選抜申請」の画面において「**欠席に関する自己申告**」の登録をご家庭で行ってください。この選抜の適用を申請した受検者に対しては、個人面接を実施します。

※ こちらの申請を検討される場合は中学校までお知らせください。

③ 入学者選抜時に「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合の措置について

その後の情報の発表に注意し、予定された入学者選抜が行われます。

(2) その他の確認事項

- ① 推薦選抜・特色選抜を希望できるのは、私立高等学校や専修学校、公立高等学校、国立学校の中でいずれか1校のみです。また、合格した場合、他の学校の受験はできません。
- ② 国立学校・私立高等学校・専修学校の推薦・特色申し込みについて
- ・ 第1回説明会（全生徒対象） 11月 1日（水）
 - ・ 第2回説明会（希望生徒対象）、申込書配付 11月27日（月）
 - ・ 申込締切 12月 4日（月）帰りのST厳守
- ③ 公立高等学校の推薦・特色申し込みについて
- ・ 第1回説明会（希望生徒対象） 12月21日（木）
 - ・ 第2回説明会（希望生徒対象）、申込書配付 1月11日（木）
 - ・ 申込締切 1月18日（木）帰りのST厳守
- ④ 出願については、持参指示がされている学校以外は、中学校からの郵送もしくは教員による代理出願を予定しています。これまでに一度も志願校へ行ったことがない人は、入試当日までに一度、入試当日に予定している交通手段と同じ手段で行っておくことをお勧めします。
- ⑤ 入学試験を受けた日は、出席停止の扱いとなります。

資料 1

令和 6 年度入試日程

月	日	曜	主な行事予定	国立・就職	私立・専修学校	公立高校
12	18	月		名大附推薦出願 (12/22 まで) 名大附一般出願 (12/25 まで) 豊田高専推薦出願 (12/21 まで)		
	19	火				
	20	水				
	21	木				推薦・特色説明会 (生徒対象)
	22	金	2 学期終業式			
	23	土				
	24	日				
	25	月				
	26	火		名大附推薦一次合格発表		
1	8	月	成人の日	名大附推薦二次試験		
	9	火	3 学期始業式			
	10	水		愛教大附推薦出願 (1/12 まで)	推薦・特色出願 (1/12 まで)	
	11	木				推薦・特色説明会 (生徒対象) 申込用紙配付
	12	金		愛教大附一般出願 (1/15 まで)	一般出願 (1/18 まで)	
	13	土		豊田高専推薦入試		
	14	日				
	15	月		名大附推薦合格発表		通信制前期出願 (1/22 まで)
	16	火			推薦・特色入試	
	17	水		名大附一般入試 愛教大附推薦入試	推薦・特色合格発表	
	18	木		愛教大附推薦合格発表		推薦・特色希望申込締切
	19	金		豊田高専推薦合格発表		
	20	土				
	21	日				
	22	月		名大附一般合格発表		
	23	火		豊田高専一般出願 (1/26 まで)	一般入試	
	24	水			一般入試	
	25	木			一般入試	全日制推薦・特色出願 (2/1 まで)
	26	金	進路懇談会	愛教大附一般入試 就職県内一斉選考	一般合格発表開始	
	27	土				
	28	日				通信制前期入試
	29	月	進路懇談会			定時制前期出願 (2/5 まで)
	30	火	進路懇談会	愛教大附一般合格発表		
	31	水				通信制前期合格発表
2	1	木				

月	日	曜	主な行事予定	国立	公立高校		
					全日制	定時制	通信制
2	1	木			推薦・特色出願締切	前期出願(2/5まで)	
	2	金					
	3	土					
	4	日					
	5	月					
	6	火			推薦・特色入試 一般出願(2/14まで)	前期志願変更	
	7	水			推薦入試 ※音楽科など		
	8	木	学年末テスト		推薦・特色合格発表		
	9	金				前期入試	
	10	土	建国記念の日				
	11	日		豊田高専一般入試			
	12	月					
	13	火					
	14	水					
	15	木			一般志願変更	前期合格発表	
	16	金		豊田高専一般合格発表			
	17	土					
	18	日					
	19	月					
	20	火					
	21	水					
	22	木			学力検査		
	23	金	天皇誕生日				
	24	土					
	25	日					
	26	月			Aグループ面接		
	27	火			Bグループ面接		
	28	水			一般追検査		
3	5	火				後期出願(3/12まで)	
	6	水	卒業証書授与式				
	7	木					
	8	金			一般合格発表 第2次出願(3/12まで)		
	9	土					
	10	日					
	11	月					後期出願(3/18まで)
	12	火					
	13	水			第2次志願変更	後期志願変更	
	14	木			第2次入試	後期入試	
	15	金			2次合格発表	後期合格発表	
	16	土					
	17	日					
	18	月					
	19	火					
	20	水					
	21	木					後期入試
	22	金					後期合格発表

資料2 令和6年度愛知県私立高等学校・専修学校入試日程

○私立高等学校

【一般入試】 出願 1月12日(金)～1月18日(木) 合格発表 1月26日(金)以降

入試日程	1月23日(火)	1月24日(水)	1月25日(木)
名古屋	男子	東海 名古屋工業	名古屋
	女子	桜花学園 椋山女学園	名古屋女子大 啓明学館
	共学	愛工大名電 菊華 愛み大瑞穂 享栄 大同大大同 名古屋国際	名古屋大谷 名経大高蔵 同朋 名経大市邨 東邦 名古屋たちばな(※愛産大工業)
尾張	女子		聖霊 聖カピタニオ
	共学	愛知啓成 星城 滝 誠信 誉	清林館 中部大春日丘 大成 日本福祉大付 栄徳
三河	女子		光ヶ丘女子 藤ノ花女子
	共学	岡崎城西 杜若 豊田大谷 桜丘 愛産大三河 豊川	安城学園 豊橋中央 人環大岡崎

※愛産大工業高校は、令和6年4月より男女共学へ移行するとともに『名古屋たちばな』高校へ校名変更
【推薦入試・特色入試】 出願 1月10日(水)～1月12日(金)

入試 1月16日(火) 合格発表 1月17日(水)以降

○専修学校

【一般入試】 出願 1月12日(金)～1月18日(木)または19日(金)
合格発表 1月24日(水)以降

入試日程	1月23日(火)	1月24日(水)	1月25日(木)
名古屋	女子	サンデザイン	サンデザイン
	共学	東海工業 名古屋情報 名古屋工学院 名古屋調理師 あいちビジネス あいち造形デザイン 愛知芸術 名古屋スクールオブミュージック&ダンス	名古屋総合美容 東洋調理技術学院 菊武ビジネス クラーク高等学院 明美文化
尾張	共学	愛知自動車	桐華家政
三河	女子	西尾高等家政	
	共学	安城生活福祉 あいち情報 豊橋情報ビジネス 山本学園	大岡学園

【推薦入試】 出願 1月10日(水)～1月12日(金)

入試 1月16日(火) 合格発表 1月17日(水)以降

資料3 令和6年度国立高等学校・高等専門学校入試日程

※ インターネット出願です。私立高等学校と同様の流れで出願手続きを行います。詳しくは、募集要項でご確認ください。

学校名	推薦入試	一般入試
愛知教育大学 附属高等学校	<ul style="list-style-type: none"> 出願 1月10日(水) 9時00分 ～11日(木) 15時00分 試験日 1月17日(水) 合格発表 1月18日(木) 9時 合否発表専用サイトにて発表 	<ul style="list-style-type: none"> 出願 1月12日(金) 9時00分 ～15日(月) 15時00分 試験日 1月26日(金) 合格発表 1月30日(火) 9時 合否発表専用サイトにて発表
名古屋大学 教育学部附属 高等学校	<ul style="list-style-type: none"> 出願 郵送(レターパック) 12月18日(月)～22日(金) 1次書類審査合格発表 12月26日(火) 15時 Webシステム上で発表 2次審査試験日 1月8日(月・祝) 合格発表 1月15日(月) 13時30分 Webシステム上で発表 	<ul style="list-style-type: none"> 出願 郵送(レターパック) 12月18日(月)～25日(月) 試験日 1月17日(水) 合格発表 1月22日(月) 13時30分 Webシステム上で発表
豊田工業 高等専門学校	<ul style="list-style-type: none"> 出願 ※郵送(書留) 12月18日(月)～21日(木) 試験日 1月13日(土) 合格内定者発表 1月19日(金) 10時 高等専門学校学生玄関および ホームページにて発表 	<ul style="list-style-type: none"> 出願 ※郵送(書留) 1月23日(火)～26日(金) 試験日 2月11日(日) 合格発表 2月16日(金) 10時 高等専門学校学生玄関および ホームページにて発表

令和6年度 愛知県公立高等学校を めざす皆さんへ（中学校3年生用）

このリーフレットは、中学校3年生と保護者の皆さんに向けて作成したものです。
令和6年度入学者選抜から、すべての課程、すべての選抜において、オンラインで出願できるWeb出願システムを導入します。

令和6年度入学者選抜の日程

	全日制課程	定時制課程	通信制課程
1 月	推薦選抜・特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 ① 出願期間 1月26日(木)から2月1日(木)まで ② 面接・検査 2月6日(火) ※ 一部の高校は、2月7日(水)にも行います。 ③ 合格発表 2月8日(木)	前期選抜 ① 出願期間 1月29日(月)から2月5日(月)まで ② 志願変更 2月6日(火) ③ 入学検査 2月9日(金) ④ 合格発表 2月15日(木)	前期選抜 ① 出願期間 1月15日(月)から22日(月)まで ② 入学検査 1月28日(日) ③ 合格発表 1月31日(水)
	一般選抜 海外帰国生徒選抜 ① 出願期間 2月6日(火)から14日(水)まで ② 志願変更 2月15日(木) ③ 学力検査 2月22日(木) ④ 面接・特別検査 Aグループ 2月26日(月) Bグループ 2月27日(火) ※ 特別検査は、一部の学科で行います。 ⑤ 合格発表 3月8日(金)	後期選抜 ① 出願期間 3月5日(火)から12日(火)まで ② 志願変更 3月13日(水) ③ 入学検査 3月14日(木) ④ 合格発表 3月15日(金)	後期選抜 ① 出願期間 3月11日(月)から18日(月)まで ② 入学検査 3月21日(木) ③ 合格発表 3月22日(金)
3 月	第2次選抜 ※ 一般選抜で欠員が生じた学校・学科で実施します。 ① 出願期間 3月8日(金)から12日(火)まで ② 志願変更 3月13日(水) ③ 入学検査 3月14日(木) ④ 合格発表 3月15日(金)		

○ 連携型選抜

連携型中高一貫教育校である県立福江高等学校（普通科）、県立新城有教館高等学校作手校舎（人と自然科）、県立田口高等学校（普通科・林業科）において実施します。

① 出願期間 1月22日(月)から26日(金)まで ② 面接等 1月30日(火) ③ 合格発表 1月31日(水)

障害等（病気又は事故による負傷を含む。）のある入学志願者への配慮について

○ 「受検配慮申請」に基づき、必要な調整を行った上で、学力検査や面接などにおいて、座席の移動や補助具の使用、英語の聞き取り検査における実施方法の変更、看護師の配置などの配慮がなされます。

長期欠席者等にかかる選抜方法について（過年度卒業生を含む）

- やむを得ない事情により、長期間授業を欠席している人を対象として、全日制課程の一般選抜、定時制課程及び通信制課程の全校・全学科で実施しています。
- 希望する人は担任の先生に相談してください。

愛知県教育委員会 ・ 名古屋市教育委員会 ・ 豊橋市教育委員会

「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の推薦選抜について

- 本県の公立高等学校全日制課程推薦選抜には「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の選抜基準があります。
- 推薦選抜における「恵まれない環境」とは、保護者が次表の(1)から(3)までの事由のいずれかに該当する場合又は志願者が(4)の事由に該当する場合をいい、事由を証明する書類は「証明する書類」欄のとおりです。
- この推薦選抜は、保護者又は本人からの申し出を受けて、中学校の審査を経て中学校長から推薦されることになっています。希望する人は担任の先生に申し出て、下の表に示した「証明する書類」を中学校が定める期間内に提出してください。出願が認められた人は、出願期間にWeb出願システムにより、中学校に提出した書類の画像データを登録してください。

事 由	証 明 す る 書 類
(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第6条第1項に規定する被保護者	(1) 福祉事務所長が発行する生活保護を受けていることを証明する書類又は既に発行されたもので、現に保護を受けていることが立証できる書類
(2) 地方税法（昭和25年法律第226号）の規定により市町村民税を納付していない者又は市町村民税の均等割のみ納付している者	(2) 市町村長が発行する非課税証明書もしくは課税証明書又は市町村民税徴収税額通知書
(3) 児童扶養手当法（昭和36年法律第238号）の規定により児童扶養手当の支給を受けている者（一部支給者を除く。）	(3) 県知事又は市町村長（県又は市町村が設置する福祉事務所の長を含む。）が発行する児童扶養手当証書
(4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により養護に欠ける児童として措置されている者	(4) 児童相談所長又は児童福祉施設長が発行する措置されていることを証明する書類

- (注) 1 事由(2)による場合、証明する書類は、父母双方のものの画像データを登録すること。
 2 証明書類は、出願期間における最新のものとする。
 3 県立高等学校においては、(2)及び(3)の証明する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学金免除の申請に使用することができる。
 名古屋市立高等学校においては、(1)から(3)までの証明する書類は、出願時の生活状況と変化がなければ、入学金免除の申請に使用することができる。

公立高等学校全般に関する情報や入試に関する情報は、ホームページをご覧ください

○ 愛知県教育委員会のホームページ

・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366.html>

令和6年度入学者選抜についての情報や令和5年度入学者選抜の志願状況などをご覧ください。

・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/senmonkyouiku.html>

「職業教育を主とする学科への進学指導資料」

○ 名古屋市立高等学校のホームページ

・ <https://www.nagoya-c.ed.jp/highschool/>

その他、公立高等学校への入学に関することは、下記へお問い合わせください。

愛知県教育委員会高等学校教育課 進路指導グループ

電話 052-954-6786 (ダイヤルイン)

資料5-1

令和6年度入学者選抜において特色選抜を実施する高等学校・学科及び入学検査の内容

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
緑丘	総合	作文	12人程度まで
愛知商業	商業	基礎学力検査	30
惟信	普通	プレゼンテーション	56
中村	普通	基礎学力検査	16
中川青和	キャリアビジネス	基礎学力検査	24
瀬戸	普通	基礎学力検査	10
瀬戸西	普通	基礎学力検査	10
瀬戸北総合	総合	基礎学力検査	45
瀬戸工科	ロボット工学 機械・新素材工学	基礎学力検査	24
	工芸デザイン	基礎学力検査	16
春日井	普通	プレゼンテーション	5
春日井工科	工業	基礎学力検査	48
春日井泉	商業	基礎学力検査	40
	生活文化	基礎学力検査	8
豊明	普通	基礎学力検査	20
犬山	総合ビジネス	作文	8
犬山総合	総合	プレゼンテーション	32
尾北	国際教養	基礎学力検査	5
	商業	基礎学力検査	32
	生活文化	基礎学力検査	8
	福祉	基礎学力検査	8
小牧工科	機械・航空産業 自動車・電気	特別検査（実技試験）	32
	環境科学 情報デザイン	作文	16
木曽川	総合ビジネス	基礎学力検査	8
一宮工科	IT工学・機械 電気	プレゼンテーション	32
	建築デザイン 都市工学	プレゼンテーション	16
一宮商業	商業	プレゼンテーション	24
津島北	商業	基礎学力検査	24
津島東	普通	作文	48
稲沢緑風館	園芸	作文	8
	農業土木	作文	8
	環境デザイン	作文	8
	生活科学	作文	8
杏和	総合	作文	48
佐屋	園芸科学・生物生産	作文	16
愛西工科	ロボット工学 機械・電子工学	基礎学力検査	32
	建築デザイン	基礎学力検査	8
海翔	福祉	基礎学力検査	8
美和	普通	作文	40
半田	普通	プレゼンテーション	5
半田東	普通	プレゼンテーション	6
半田農業	農業科学	基礎学力検査	16
	施設園芸	基礎学力検査	8
	食品科学	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8

資料 5 - 2

令和6年度入学者選抜において特色選抜を実施する高等学校・学科及び入学検査の内容

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
半田商業	商業	基礎学力検査	36 人程度まで
常滑	普通	基礎学力検査	5
	工業	基礎学力検査	8
東海樟風	総合情報	基礎学力検査	15
大府	生活文化	プレゼンテーション	8
桃陵	ヒューマンケア	作文	4
知多翔洋	総合	プレゼンテーション	14
東浦	普通	基礎学力検査	20
内海	普通	作文	16
豊田西	普通	プレゼンテーション	5
豊田	普通	基礎学力検査	16
豊野	普通	基礎学力検査	32
松平	普通	作文	24
	ライフコーディネート	作文	8
加茂丘	普通	作文	10
足助	普通	プレゼンテーション	12
豊田工科	工業	基礎学力検査	48
猿投農林	農業	基礎学力検査	16
	林産工芸	基礎学力検査	8
	環境デザイン	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8
	スポーツ科学	特別検査（実技試験）	24
岡崎	普通	プレゼンテーション	5
岡崎北	理数	プレゼンテーション	4
岡崎工科	機械・機械デザイン 電気	作文	32
	都市工学	作文	8
	環境科学 情報デザイン	作文	16
岡崎商業	商業	プレゼンテーション	16
碧南	普通	基礎学力検査	10
	総合ビジネス 機械・電子工学	基礎学力検査	5 32
碧南工科	建築デザイン 環境科学	基礎学力検査	16
刈谷	普通	プレゼンテーション	10
刈谷工科	工業	基礎学力検査	28
安城	生活文化	プレゼンテーション	16
安城農林	農業・園芸	基礎学力検査	16
	フラワーサイエンス	基礎学力検査	8
	食品科学	基礎学力検査	8
	動物科学	基礎学力検査	16
	森林環境	基礎学力検査	8
一色	普通	基礎学力検査	5
	生活デザイン	基礎学力検査	5
吉良	普通	作文	10
	生活文化	作文	10
高浜	福祉	プレゼンテーション	8
豊橋南	普通	プレゼンテーション	10
	生活デザイン	作文	8
豊橋商業	商業	基礎学力検査	10
福江	普通	基礎学力検査	16

資料 5 - 3

令和 6 年度入学者選抜において特色選抜を実施する高等学校・学科及び入学検査の内容

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
渥美農業	農業・施設園芸	基礎学力検査	16 人程度まで
	食品科学	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8
国府	総合ビジネス	基礎学力検査	4
御津あおば	普通	プレゼンテーション	24
小坂井	普通	作文	10
宝陵	福祉	基礎学力検査	6
三谷水産	水産食品	プレゼンテーション	5
新城有教館	総合（文理系）	作文	24
	総合（専門系）	作文	24
作手校舎	人と自然	作文	8
市立北	普通	プレゼンテーション	10
市立西陵	総合	基礎学力検査	5
市立名古屋商業	商業	基礎学力検査	35
市立若宮商業	未来ビジネス	基礎学力検査	32

資料 5 - 4

令和 6 年度入学者選抜（全日制課程）一般選抜における校内順位の決定方式について

一般選抜における校内順位の決定に際しては、各高等学校があらかじめ選択した次のⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、総合的に行う。

- Ⅰ (評定得点) + (学力検査合計得点)
- Ⅱ {(評定得点) × 1.5} + (学力検査合計得点)
- Ⅲ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 1.5}
- Ⅳ {(評定得点) × 2} + (学力検査合計得点)
- Ⅴ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 2}

※ 評定得点は、調査書の「学習の記録」の評定合計を 2 倍した数値とし、最高を 90 点（5 点 × 9 教科 × 2）とする。

※ 学力検査合計得点は、国語、数学、社会、理科及び外国語（英語）の各教科の得点の合計とし、最高を 110 点（22 点 × 5 教科）とする。

資料 5 - 5

令和 6 年度入学者選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位の決定方式

高等学校名	学科名	面接	校内 順位	高等学校名	学科名	面接	校内 順位
旭 丘	普通	なし	V	小牧工科	工業	なし	IV
	美術	なし	I	岩倉総合	総合	なし	I
明 和	普通	なし	V	新 川	普通	なし	V
	音楽	なし	V	西 春	普通	なし	V
千 種	普通	なし	V	丹 羽	普通	なし	III
	国際教養	なし	V	一 宮	普通	なし	V
守 山	普通	実施	I		ファッション創造	実施	I
緑 丘	総合	なし	I	一宮西	普通	なし	V
愛知総合工科	工業	なし	I	一宮北	普通	なし	III
愛知商業	商業	なし	I	一宮南	普通	なし	V
瑞 陵	普通	なし	V	一宮興道	普通	なし	V
	食物	なし	III	木曾川	普通	なし	III
	理数	なし	V		総合ビジネス	なし	I
惟 信	普通	なし	III	一宮工科	工業	なし	I
松 蔭	普通	なし	V	一宮起工科	工業	なし	IV
昭 和	普通	なし	V	一宮商業	商業	なし	I
名古屋西	普通	なし	V	津 島	普通	なし	V
熱 田	普通	なし	V	津島北	普通	なし	I
中 村	普通	なし	III		商業	なし	I
南 陽	総合	なし	II	津島東	普通	なし	III
鳴 海	普通	なし	I	稲沢緑風館	普通	なし	III
天 白	普通	なし	V		農業	実施	I
名古屋南	普通	なし	V	杏 和	総合	実施	I
名古屋工科	工業	なし	I	佐 屋	農業	実施	II
中川青和	キャリアビジネス	なし	IV		家庭	実施	II
瀬 戸	普通	なし	I	愛西工科	工業	なし	I
瀬戸西	普通	なし	III	海 翔	福祉	実施	II
瀬戸北総合	総合	なし	I	美 和	普通	なし	III
瀬戸工科	工業	なし	I	五 条	普通	なし	V
春日井	普通	なし	III	半 田	普通	なし	V
春日井西	普通	なし	I	半田東	普通	なし	V
春日井東	普通	なし	III	半田工科	工業	なし	IV
高蔵寺	普通	なし	III	半田農業	農業	実施	I
春日井南	普通	なし	III	半田商業	商業	なし	IV
春日井工科	工業	なし	I	常 滑	普通	なし	III
春日井泉	商業	なし	II		工業	なし	I
	生活文化	なし	II	横須賀	普通	なし	V
旭 野	普通	なし	V	東海南	普通	なし	V
豊 明	普通	なし	I	東海樟風	総合情報	なし	IV
日 進	普通	実施	II	大 府	普通	なし	III
日進西	普通	なし	I		生活文化	なし	I
長久手	普通	なし	III	大府東	普通	なし	I
東 郷	普通	なし	I	桃 陵	ヒューマンケア	なし	I
	普通	なし	II		衛生看護	なし	I
犬 山	普通	なし	II	知多翔洋	総合	なし	I
	総合ビジネス	なし	II	阿久比	普通	なし	III
犬山総合	総合	なし	II	東 浦	普通	なし	I
尾 北	普通	なし	III	内 海	普通	実施	I
	国際教養	なし	III	武 豊	普通	実施	I
江 南	普通	なし	V	豊田西	普通	なし	V
古知野	商業	なし	II	豊田東	総合	実施	I
	生活文化	なし	II	衣 台	普通	なし	I
	福祉	なし	II	豊田北	普通	なし	V
小 牧	普通	なし	III	豊田南	普通	なし	V
小牧南	普通	なし	V				

資料 5 - 5

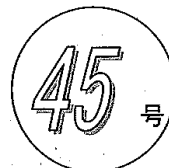
令和6年度入学者選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位の決定方式

高等学校名	学科名	面接	校内順位
豊田	普通	なし	Ⅲ
豊野	普通	なし	Ⅲ
松平	普通	実施	Ⅰ
	ライフコーディネート	実施	Ⅱ
加茂丘	普通	実施	Ⅱ
足助	普通	実施	Ⅱ
豊田工科	工業	なし	Ⅱ
猿投農林	農業	実施	Ⅰ
三好	普通	なし	Ⅰ
	スポーツ科学	なし	Ⅰ
岡崎	普通	なし	Ⅴ
岡崎北	普通	なし	Ⅴ
	理数	なし	Ⅴ
岡崎東	総合	なし	Ⅰ
岡崎西	普通	なし	Ⅲ
	普通	なし	Ⅱ
岩津	家庭	なし	Ⅱ
	工業	なし	Ⅳ
岡崎商業	商業	なし	Ⅳ
幸田	普通	実施	Ⅰ
碧南	普通	なし	Ⅲ
	総合ビジネス	なし	Ⅰ
碧南工科	工業	なし	Ⅰ
刈谷	普通	なし	Ⅴ
刈谷北	普通	なし	Ⅴ
	国際探究	なし	Ⅴ
刈谷工科	工業	なし	Ⅰ
安城	普通	なし	Ⅲ
	生活文化	なし	Ⅰ
安城東	普通	なし	Ⅲ
安城南	普通	なし	Ⅰ
安城農林	農業	実施	Ⅰ
西尾	普通	なし	Ⅴ
西尾東	普通	なし	Ⅲ
鶴城丘	総合	なし	Ⅲ
一色	普通	なし	Ⅰ
	生活デザイン	なし	Ⅳ
吉良	普通	なし	Ⅰ
	生活文化	なし	Ⅱ
知立東	普通	なし	Ⅴ
知立	総合	なし	Ⅰ
高浜	普通	なし	Ⅱ
	福祉	なし	Ⅱ
時習館	普通	なし	Ⅴ
豊橋東	普通	なし	Ⅴ

高等学校名	学科名	面接	校内順位
豊丘	普通	なし	Ⅴ
	生活文化	なし	Ⅲ
豊橋南	普通	なし	Ⅲ
	生活デザイン	なし	Ⅰ
豊橋西	総合	なし	Ⅰ
豊橋工科	工業	なし	Ⅳ
豊橋商業	商業	なし	Ⅱ
成章	普通	なし	Ⅲ
	総合ビジネス	なし	Ⅰ
	生活文化	なし	Ⅰ
福江	普通	なし	Ⅰ
渥美農業	農業	実施	Ⅰ
国府	普通	なし	Ⅴ
	総合ビジネス	なし	Ⅱ
御津あおば	普通	なし	Ⅰ
小坂井	普通	なし	Ⅲ
豊川工科	工業	なし	Ⅳ
宝陵	衛生看護	なし	Ⅰ
	福祉	なし	Ⅰ
蒲郡	総合	実施	Ⅰ
蒲郡東	普通	なし	Ⅰ
三谷水産	水産	実施	Ⅳ
新城有教館	総合(文理系)	なし	Ⅲ
	総合(専門系)	なし	Ⅰ
作手校舎	人と自然	なし	Ⅱ
田口	普通	実施	Ⅳ
	林業	実施	Ⅳ
市立菊里	普通	なし	Ⅴ
	音楽	なし	Ⅴ
市立向陽	普通	なし	Ⅴ
	国際科学	なし	Ⅴ
市立桜台	普通	なし	Ⅴ
	ファッション文化	なし	Ⅰ
市立北	普通	なし	Ⅲ
市立緑	普通	なし	Ⅲ
市立富田	普通	なし	Ⅲ
市立山田	普通	なし	Ⅲ
市立名東	普通	なし	Ⅴ
	国際英語	なし	Ⅴ
市立西陵	総合	なし	Ⅲ
市立名古屋商業	商業	なし	Ⅲ
市立若宮商業	未来ビジネス	なし	Ⅱ
市立工業	工業	なし	Ⅰ
市立工芸	工業	なし	Ⅰ

資料6 私学助成制度について

私学あいち



私学助成特集版
発行: 2023年9月7日

私立学校へ進まれる方へ

愛知県では、県内の私立高等学校及び私立専修学校高等課程で学ぶ生徒の皆さんの就学を容易にするため、授業料等を負担される保護者の方の収入に応じて、さまざまな奨学制度により、経済的負担の軽減に努めています。

来春、中学校を卒業される方の参考としていただくため、これらの奨学制度の内容を紹介します。
なお、この内容は2023年度のもので、2024年度に改正される場合があります。

1 入学納付金の補助

対象要件

- 生徒及び保護者（＝親権者）の方が愛知県内に在住していること。
- 愛知県内の私立高等学校、又は私立専修学校高等課程に入学すること。
- 高等学校（通信制）については愛知産業大学工業高等学校、愛知産業大学三河高等学校、菊華高等学校、中京大学附属中京高等学校、又はルネサンス豊田高等学校のいずれかに入学すること。

<補助年額>

専修学校高等課程の下段は通信制高校（県外校含む）を併修する場合の上乗せ金額です。

所得基準	入学納付金補助額		
	高等学校 (全日制)	高等学校 (通信制)	専修学校 高等課程
課税標準額×0.06-市町村民税の調整控除額(注)が 212,700円未満の世帯	200,000円	30,000円	130,000円 (18,000円)
課税標準額×0.06-市町村民税の調整控除額(注)が 270,300円未満の世帯	100,000円	15,000円	65,000円 (9,000円)

(注) 政令指定都市の場合、課税標準額×0.06-市民税の調整控除額×3/4。

- ※ 通信制高校併修分の対象となる学校は、専修学校で入学納付金の収納を行う通信制高校に限ります。
- ※ 実際の入学納付金額が上記の補助年額より低い場合は、実際の入学納付金額が補助額となります。
- ※ 所得基準は父母の所得を合算して判定します。

- 入学された学校へ、入学後に申し込んでください。
- 詳細は、愛知県のHPでご確認ください。

愛知県 入学金 補助金

検索

2 授業料の補助

【私立高等学校(全日制・定時制)】.....

対象要件

- 生徒及び保護者（＝親権者）の方が愛知県内に在住していること。
- 愛知県内の私立高等学校（全日制・定時制）に進学すること。

<補助年額>授業料428,400円の場合

【甲】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
212,700円未満の世帯

補助年額：428,400円

【乙】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
270,300円未満の世帯

補助年額：214,800円	保護者負担額：213,600円
---------------	-----------------

【その他】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
304,200円未満の世帯

補助年額：118,800円	保護者負担額：309,600円
---------------	-----------------

（注）政令指定都市の場合、課税標準額×0.06－市市民税の調整控除額×3/4。

- ※ 実際の授業料が上記の補助年額より低い場合は、実際の授業料が補助額となります。
- ※ 所得基準は父母の所得を合算して判定します。
- ※ 補助年額は国の就学支援金が含まれています。
- ※ 愛知県外に在住している生徒に対しては国の就学支援金のみが支給されます。

【高等学校(通信制)】.....

対象要件

- 生徒及び保護者（＝親権者）の方が愛知県内に在住していること。
- 愛知産業大学工業高等学校、愛知産業大学三河高等学校、菊華高等学校、中京大学附属中京高等学校、又はルネサンス豊田高等学校のいずれかに進学すること。

<補助年額>授業料1単位9,240円の場合

【甲①】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
154,500円未満の世帯

1単位当たりの補助額：9,240円

【甲②】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
212,700円未満の世帯

1単位当たりの補助額：9,240円

【乙・その他】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
304,200円未満の世帯

1単位当たりの補助額：4,812円	保護者負担額：4,428円
-------------------	---------------

- ※ 年間の補助対象単位数は30単位が上限となります。
- ※ 実際の授業料が上記の補助年額より低い場合は、実際の授業料が補助額となります。
- ※ 所得基準は父母の所得を合算して判定します。
- ※ 補助年額は国の就学支援金が含まれています。
- ※ 愛知県外に在住している生徒に対しては国の就学支援金のみが支給されます。

【私立専修学校高等課程】.....

対象要件

- 生徒及び保護者（＝親権者）の方が愛知県内に在住していること。
- 愛知県内の私立専修学校高等課程に進学すること。

<補助年額>授業料403,200円の場合

【甲】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
212,700円未満の世帯

補助年額：403,200円	通信制高校併修分（県外校含む） 51,600円
---------------	----------------------------

【乙】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
270,300円未満の世帯

補助年額：201,600円	保護者負担額：201,600円	通信制高校併修分（県外校含む） 25,200円
---------------	-----------------	----------------------------

【その他】所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が
304,200円未満の世帯

補助年額：118,800円	保護者負担額：284,400円	通信制高校併修分（県外校含む） 0円
---------------	-----------------	-----------------------

（注）政令指定都市の場合、課税標準額×0.06－市民税の調整控除額×3/4。

- ※ 通信制高校併修分の対象となる学校は、専修学校で授業料の収納を行う通信制高校に限ります。
- ※ 実際の授業料が上記の補助年額より低い場合は、実際の授業料が補助額となります。
- ※ 所得基準は父母の所得を合算して判定します。
- ※ 補助年額は国の就学支援金が含まれています。
- ※ 愛知県外に在住している生徒に対しては国の就学支援金のみが支給されます。

- 入学された学校へ、入学後に申し込んでください。
- 詳細は、愛知県のHPでご確認ください。

愛知県 授業料 補助金 検索

【参考】.....

◎高等学校授業料補助「甲」に該当する世帯の年収目安（配偶者控除を受けている場合）

子の人数 （扶養控除対象者数）	高校生 中学生以下	高校生 高校生	大学生 高校生	大学生 高校生 高校生	大学生 大学生 高校生
参考年収	720万	760万	770万	810万	830万

※年収は目安であるため、課税標準額をご確認ください。

◎国の就学支援金の補助額（授業料軽減に含まれています）

所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が154,500円未満の世帯
年額396,000円

所得基準：「課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除額（注）」が304,200円未満の世帯
年額118,800円

（注）政令指定都市の場合、課税標準額×0.06－市民税の調整控除額×3/4。

3 奨学給付金の支給

対象要件

- 保護者（一親権者）が愛知県内に在住し、生活保護受給世帯、保護者全員の県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税の世帯であること。
- 私立の高等学校、中等教育学校後期課程、専修学校高等課程等（愛知県外の学校を含む）に進学すること。

<支給年額（生徒1人あたり）>

区 分	通 信 制 以 外	通 信 制
生活保護受給世帯（生業扶助）	52,600円	52,600円
非課税世帯	137,600円	52,100円
非課税世帯で、進学する方に15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯	152,000円	52,100円

- 入学された学校又は愛知県へ、入学後に申し込んでください。
- 詳細は、愛知県のHPでご確認ください。

愛知県 奨学給付金 私立

検索

4 教育資金の貸付

- 経済的理由により修学が困難な方へ貸付制度があります。

奨学金の貸し付け 【愛知県教育委員会の制度】

* 詳細については愛知県教育委員会にお問い合わせください。

愛知県教育委員会高等学校教育課 奨学グループ 052-954-6785（ダイヤルイン）

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/>

愛知県 奨学金

検索

教育一般貸付（国の教育ローン） 【日本政策金融公庫の制度】

* 詳細については日本政策金融公庫にお問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター 0570-008656

（上記番号利用できない場合）03-5321-8656

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

日本政策金融公庫 教育ローン

検索

<お問い合わせ窓口>

愛知県県民文化局 県民生活部 学事振興課 私学振興室

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

入学納付金・授業料軽減⇒助成グループ 052-954-6187（ダイヤルイン）

奨学給付金⇒奨学グループ 052-954-7477（ダイヤルイン）

ホームページ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shigaku/>

※貸付制度に関しては各機関にお問い合わせください。

愛知県 私学振興室

検索



このリーフレットはホームページでも
ご覧いただけます。

